



フランス語のような方言で全国的に話題になった、あの宮崎県小林市が… 新作PR ムービー “サバイバル下校” を公開！

テーマは“うらぎり”！なんと、**CMプランナーは29人の地元高校生！**？

※CMの企画を考える仕事

宮崎県小林市（所在地：宮崎県西部 市長：肥後正弘）は、「うらぎり」をテーマとしたシティプロモーションムービー第5弾“サバイバル下校”篇を、11月4日（金）より、YouTube(小林市公式チャンネル)で公開します。

2015年に4本のムービーを制作した小林市。そのうち1本は地元高校生と一緒に作りました。そして、今年もまた宮崎県立小林秀峰高等学校商業科・経営情報科3年生の生徒29人がCMプランナーとなって企画に参加してくれることに！テーマは“うらぎり”。約5ヶ月のワークショップとコンペ形式のガチバトルの結果、とてもユニークな7つのアイデアから1作品を実際のPRムービーとして制作しました。地上波にてオンエアも予定しています。

■動画URL

宮崎県小林市 PR ムービー “サバイバル下校” (90秒)

<https://youtu.be/0ujwu2rIQzM>

高校生たちのアイデアが
本物のCMに！

■CMプランナーは29人の地元高校生！

モチーフは自由。「うらぎり」というテーマで、市民や出身者が元気になるようなPRムービーをつくってみよう！というプロジェクト。

宮崎県立小林秀峰高等学校商業科・経営情報科29名の生徒たちと5ヶ月にわたるワークショップを通じて、市役所職員、制作チームと協力することで、1本の作品が生まれました。



■内容・ストーリー

小林市のまち並みをひたすら駆け抜ける女子高生。彼女は何に怯え、何から逃げているのか？このまちに一体何が起きたというのか？そして、ラストに待ち構える衝撃の“うらぎり”とは…！？



■約5ヶ月のワークショップ

まずは基本的なCMの企画の仕方をレクチャー。メッセージの届け方を、「誇張」「比喻」など具体的な演習を通して学びました。そして、小林市のモチーフ探し。方言以外にも様々な魅力を掘り起こしていきました。コンテ化はやり慣れていないこともあり、みんな四苦八苦していた模様。中間プレゼンでアイデアを絞り、ブラッシュアップしていきました。さらに各案をビデオコンテにしてプレゼン。見事選ばれたアイデアを1本のCMとして制作しました。

■スペシャルサイトURL

2016年 小林市PRムービー第1弾！ 高校生とつくるWEBCM

http://tenandoproject.com/movie2016_1/index.html

ワークショップの
かわいい情報はコチラ！

Step1.オリエン

～CMのつくり方講座～



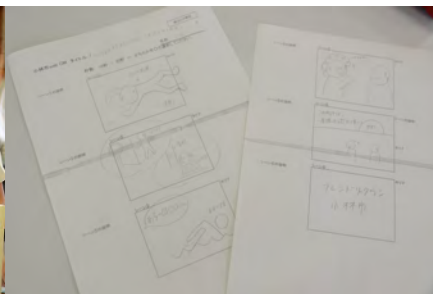
Step2.ネタ・モチーフ探し

～市の魅力って？～



Step3.コンテ化

～ストーリーを考える～



Step4.中間企画プレゼン

～選ぶ・捨てる・説得する～



Step5.ビデオコンテプレゼン



Step6.撮影～編集



■撮影には高校生自らも参加！

街中を駆け抜ける同級生たち。木の上から合図を送る女の子。草原にカムフラージュする男の子。川から上がってくる2人組…。主人公を取り巻く“仲間”たちの役を、小林秀峰高等学校の学生自らが演じました。ムービーへの出演はみんなはじめての経験でしたが、いずれもなかなかの名演技。見ている学生たちも刺激を受けていました。

街中を駆け抜けるペア



木の上から合図を送る役



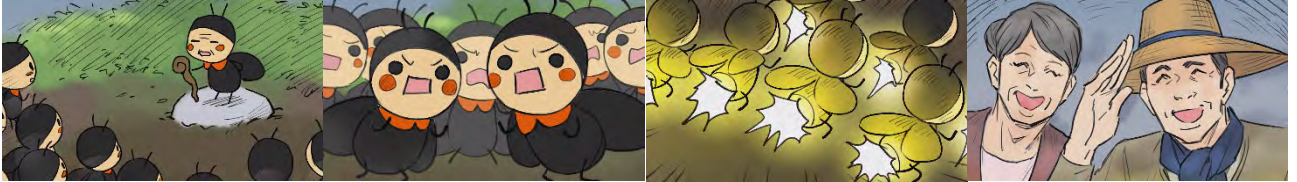
草原にカムフラージュ



■7チームで企画バトル！

生徒を7チームに分け、それぞれ企画を考えてもらいました。
まず最初にCMの考え方をレクチャーし、演習を実施。モチーフ探し、ストーリー作り、絵コンテ、プレゼンというプロセスを経て、以下の7作品をビデオコンテに。
生徒も全員参加の公正な審査のもと、最も人気のあった作品を実際に制作するという企画バトルを行いました。

1班「ホタルの里」篇



ホタルの里に人間たちが押し寄せてきた。
その時、彼らのとった行動は…！？

■動画URL

宮崎県小林市 PRムービー ビデオコンテ “ホタルの里” 篇

<https://youtu.be/hzVyKSIcrGs>

2班「サバイバル」篇



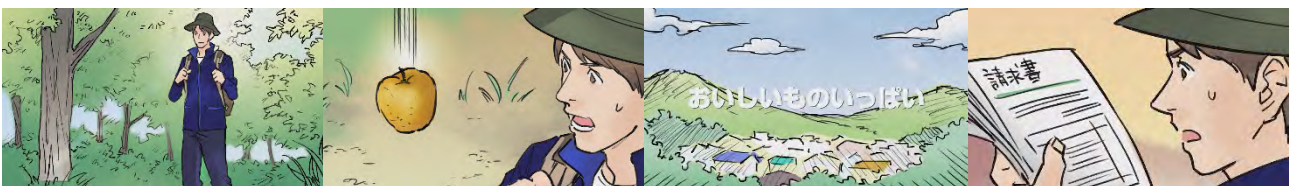
何者からか逃れるように進む学生たち。
彼らはどこへ向かっているのか？そして、彼らが恐れていたものとは…！？

■動画URL

宮崎県小林市 PRムービー ビデオコンテ “サバイバル” 篇

https://youtu.be/zDjJhH_BrLA

3班「不思議な山」篇



そこは、登山者が願ったものが次々に現れる不思議な山。
しかし、その後驚くべきうらぎりが待っていることを、彼は知らないのだった。

■動画URL

宮崎県小林市 PRムービー ビデオコンテ “不思議な山” 篇

<https://youtu.be/7cn-DPv8vBs>

4班「スーパースロー？」篇



おまんじゅうを食べるおじいちゃん。
でも…えっ、動いてる？動いてないの？いや、やっぱり動いてる…？

■動画URL

宮崎県小林市 PRムービー ビデオコンテ “スーパースロー？” 篇

<https://youtu.be/o4u9RPk6m5s>

5班「落とし星」篇



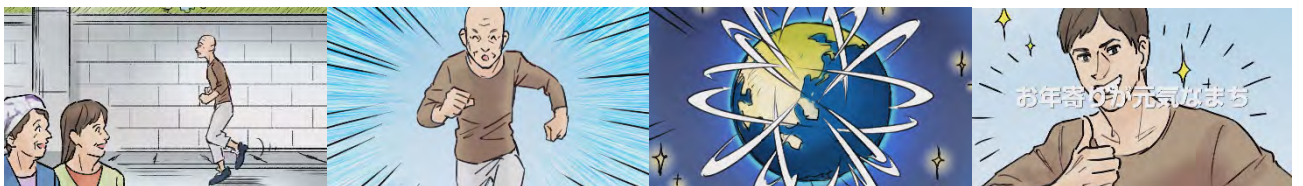
帰り道、星を拾った少年。
結構ベンリかと思いきや…！？

■動画URL

宮崎県小林市 PRムービー ビデオコンテ “落とし星” 篇

<https://youtu.be/mndwJ3RhtLs>

6班「走るお年寄り」篇



今日も元気にランニングするおじいちゃん。
しかし、あまりにもスピードが出すぎて…！？

■動画URL

宮崎県小林市 PRムービー ビデオコンテ “走るお年寄り” 篇

<https://youtu.be/Fqq7HwePk6s>

7班「恋心」篇



ベンチに座る男女。もしかして、この気持ちは恋…？
しかし、恐るべき展開が彼らを襲う。

■動画URL

宮崎県小林市 PRムービー ビデオコンテ “恋心” 篇

<https://youtu.be/6RbQgyuUdD8>

■宮崎県小林市とは？

宮崎県小林市は、人口45,758人（平成28年10月1日調べ）、面積562.95平方キロメートルの小さな市です。四季折々の姿を見せる自然と人々の営みが共生する風光明媚なまちであり、観光地、歴史的な名所、文化や伝統行事など、多彩な魅力もたくさん有しています。

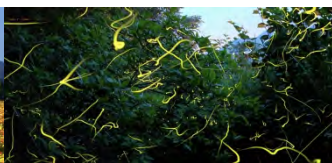
地方創生の流れの中、「まちづくり」という言葉を耳にすることが多くなっています。今、都会にしながら退社後や休日に、地方のPRやプロジェクトに加わったりと、地方に移住しなくても地方と関わる働き方（＝パラレルキャリア）が浸透してきています。

小林市は、定住人口を増やす移住・定住政策を進める一方、こういったパラレルキャリアを積極的に迎え入れる、もしくはそういった人たちの舞台として選ばれるまちづくりを進め、交流人口やまちづくりへの参画人口の増加を図っています。

コスモスの群生（生駒高原）



ホテルの里（出の山）



茅葺き屋根の宿（須木）



冬の雪景色



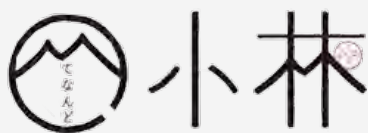
■「てなんど小林プロジェクトとは？」

「てなんど」とは、西諸弁（小林市を含む西諸地域の言葉）で「一緒に」を意味する「てなむ」と、「ブランド」をつなぎ合わせた造語です。

急激な人口減少、超高齢化により、地方の文化や歴史が失われていくことが懸念される今、積極的な地域資源の保存と活用策の必要性に注目が集まっています。そんな中、このプロジェクトは、交流人口の拡大と定住人口の増加を目的として立ち上がりました。地域の魅力を発信することで、市民の郷土に対する誇りや愛着の醸成、都市住民との交流などの促進に貢献しています。

小林市での方言である西諸弁（にしもろべん）をモチーフに「西諸弁標準語化計画」と題し、その日本語離れした言葉をユニークなポスターにしたシリーズはWEBメディアにも取り上げられ有名に。その他、市民が参加する写真・動画コンテスト、地元クリエイターがデザインする西諸弁Tシャツの販売、地元劇団の企画・制作によるWEBムービー配信など、活動の幅を広げつつあります。

本PRムービーも、「てなんどプロジェクト」の取り組みの一環となります。2015年度に、テーマ別に4本、2016年度中に2本のムービーを制作予定です。



西諸弁ポスター



西諸弁Tシャツ



西諸弁LINEスタンプ



■ 関連URL

てなんど小林プロジェクト (コンテンツ更新中!)

<http://tenandoproject.com/index.html>

小林市ポータルサイト

<http://www.city.kobayashi.lg.jp>



■ 制作スタッフ

クリエイティブディレクター：越智一仁 (電通)

コピーライター：村田俊平 (電通)

CMプランナー：

川野恵理 / 小藺雄大 / 田上拓樹

黒澤優花 / 宮田和暉 / 萩原景子 / 藤元友菜 / 北ノ藺遼

田村彩 / 川畑嵐 / 田口大貴 / 野口元暉 / 嶺石将伍

上野弥幸 / 上別府芽衣 / 河野未来 / 川良采未

今東玲奈 / 岩元菜摘 / 小野清香 / 梯彩乃 / 入江佑香

大久保麗 / 倉藺華乃子 / 塩満彩夏 / 内満ケイト

栗本みゆ / 高橋優紀菜 / 牧野笑緯

(宮崎県立小林秀峰高等学校 商業科・経営情報科)

プロデューサー：川崎泰広 (ロボット)

ディレクター：竹林亮 (EPOCH)

カメラマン：幸前達之 (クランク)

カメラマンアシスタント：今岡利明 (クランク)

照明：平山たつや (クランク)

カラリスト：平田藍 (PPC)

スチールカメラマン：鶴田健介 / 深草由樹 (小林市役所)

プロダクション・マネージャー：笹谷貴久 (ロボット)

オフラインエディター：西島朋宏 (フリーランス)

コンポジット：横山辰郎 (McRay)

MA：柏木勝利 (McRay)

録音：北島万砂夫 (エヌ・アイ・オフィス)

西諸弁スーパーバイザー：

安楽究 / 柚木脇大輔 (小林市役所)

29人の“高校生”CMプランナー

コーディネーター：

柚木脇大輔 / 鶴田健介 / 深草由樹 (小林市役所)

スタイリスト：長嶋優季 (レブロン)

ヘアメイク：井高麻里 (フリーランス)

キャスティング：堤憲一 (Kettle inc.)

現地キャスティング：里岡小愛 / 柚木脇大輔 (小林市役所)

キャスト：

今野鮎莉 (トヨタオフィス)

松山尚子 (宝井プロジェクト)

現地キャスト：

矢野雄二郎 / 安楽究 (小林市役所)

堀研二郎 (HORI-KEN Farm)

山室曹伍 (市民劇団25馬力)

上野弥幸 / 岩崎潤 / 上別府芽衣 / 小野清香 / 下原涼

種子田竜靖 / 萩原景子 / 合原翔太 / 田村彩 / 藤元友菜

宮田和暉

(宮崎県立小林秀峰高等学校 商業科・経営情報科)

WEBデザイナー：曾根良介 (電通)

WEBエンジニア：江國翔太 (電通)

クライアントスーパーバイザー：安楽究 (小林市役所)

講師：西田次良 / 黒木庄吾 / 野口ゆり / 瀧口尚志 /

山本美沙 / 上田弘子 (宮崎県立小林秀峰高等学校)

撮影協力：ヴィヴィアン / 伊藤香

アカウント・エグゼクティブ：吉武優 (電通)

アカウント・エグゼクティブ：岩佐圭剛 (電通九州)

◀ 本動画に関するお問い合わせ ▶

小林市役所 地方創生課

MAIL : k_sousei@city.kobayashi.lg.jp

TEL : 0984-23-1148

FAX : 0984-23-6650

担当：柚木脇・鶴田